様式　１

記載例

令和７年度　学校林等活動状況調書

１　学校の名称および所在地（ふりがなをつけ，郵便番号，電話番号を付記すること。）

○○

　　〒753-〇〇〇〇　△△1-1　　　ＴＥＬ　０８３－９××－××××

２　学校長の氏名

　　　校長　　　○○　○○

３　学校の現状（５月１日現在）

1. 児童・生徒数

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ | 計 |
| 男 | 15 | 12 | 21 | 15 | 10 | 19 | 92 |
| 女 | 10 | 12 | 19 | 8 | 10 | 18 | 77 |
| 計 | 25 | 24 | 40 | 23 | 20 | 37 | 169 |

(2) 学　級　数

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ | 計 |
| 学級 | １ | １ | ２ | １ | １ | ２ | 8 |

(3) 教職員数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年 | 校長 | 教頭 | 学級担任 | 養護教諭 | 事務主任 | 計 |
| 男 | １ | ０ | 3 | 3 | 0 | ７ |
| 女 | ０ | １ | 5 | 1 | 2 | ９ |
| 計 | １ | １ | ８ | 4 | 2 | 16 |

４　地域社会における学校および校区の概要

　本校のある〇〇地区は、現在の山口市の東部、広域合併前の山口市の南東部に位置し、

山に囲まれた地域である。

昭和６０年から山口県の人口は減少気味だが、山口市の人口は増加傾向がある。その

ため都市化が進み、農地転用で住宅に変わっていく畑や、田んぼが増加している。自然

と触れ合う機会が減っている中で、保護者や地域の人たちは学校教育に関心が高く、協

力的である。行内活動はもちろん、学校林の整備や地域の活用についても積極的に支援

を受けている。

５　教育的に活用している学校林等の現況

Ａ　学校林の場合（全学校林について）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 面　積  (ha) | 樹　種 | 林　齢 | 生 育　状 況 | 学校からの 距 離 | 所 有 者  名　　義 | 備　考 |
| 人工林 | 0.20 | スギ  ヒノキ | 30～40年 | 良い | 隣接 | 山口市 |  |
| 天然林 | 0.30 | 松・雑 |  |  | 隣接 | 山口市 |  |
| 未立木地 | 0 |  |  |  |  |  |  |
| 計 | 0.50 |  |  |  |  |  |  |

Ｂ　その他の森林の場合（活用している全ての森林について）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 面　積  (ha) | 樹　種 | 林　齢 | 学校からの距離 | 所有者  名　義 | 活用形態 | 備　考 |
| 人工林 | ０ |  |  |  |  |  |  |
| 天然林 | 0 |  |  |  |  |  |  |
| その他 | ０ |  |  |  |  |  |  |
| 計 | 0 |  |  |  |  |  |  |

６　教育活動における学校林等の位置づけ

1. 学校林等の経営方針

　本校は、「○○○○○、○○○○○○○、○○○○○○の育成」を教育目標としている。

日ごろから森林に入ることがない児童がいる中で、本校だからできる学校林を使った授業や活動を目指している。低学年は、まず自然に親しみを持ってもらい、森林によくいる生き物や植物を観察する。中学年は、理科の授業で使う植物を採取して学校に持ち帰り、調査実験する。高学年は、地元の林業研究グループに指導していただき、森林の整備を含めた森林体験学習を実施している。

　一学年から六学年までこの学校林にふれながら様々な体験をし、成長してほしい。という思いで授業や活動に活用している。

(2) 教育活動における学校林等活動の位置づけや目標

　　　　季節によって、変わっていく姿を間近で見ながら、児童たちも山とともに、成長していく姿を感じてほしい。その上、自然や動物、植物と実際にふれあい、愛護したり尊重したりすることができる人になってほしい。

道徳、総合では、みんなの山を大切にし、そこに生きている動物植物を愛しむことで道徳心を育てる。

７　学校林等の教育的活用状況

(1)　前年度(４月～３月)の活動状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年月日 | 活動種目 | 教科・科目等 | 参加者数 | | 備　　考 |
| 学　年 | 人　員 |
| 5上旬 | 動植物の観察 | 生活科 | １～２学年 | 〇〇名 |  |
| 10月上旬 | 森林体験学習 | 生活科 | ５～６学年 | 〇〇名 |  |
| 10月中旬 | 植物採取 | 理科 | ３～４学年  ＾ | 〇〇名 |  |
| ５月上旬 | 植物の写生 | 図工 | 全学年 | 〇〇名 |  |

(2)　上表の活動種目毎の前年度の活動状況・学習内容（目標・様子・成果等）について，写真

を添付するなど具体的に説明すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動種目 | 活動状況・学習内容 |
| 動植物の観察 | 学校林の中を自由に観察して、森林の中の動植物に親しむ。(１．２学年) |
| 森林体験学習 | 地元林業研究グループの指導のもと間伐体験などの森林体験学習。  森林の中で、山の役割などを調査し、班で発表する。(５．６学年) |
| 植物採取 | 森林の中で植物を採取し、持ち帰って調べて、種類やどういう特徴があるかなどを発表する。(５～６学年) |
| 植物の写生 | 学校内で外の風景を描く図工の際に、隣接する学校林を選んでいる生徒が多い。　　(全学年) |

活動写真

活動写真

活動写真

活動写真

８　活動における地域社会との連携と活動の成果（波及効果）

1. 当該学校の所在する地域社会

　学校林の整備に関しては、ボランティアで保護者や地域の方が年に何回か来て下さり、植物の維持や、生徒の安全性を考慮した整備を行っている。

(2) 学校林等活動の成果について，教職員の感想，児童生徒の作文・アンケートなどを含めて説明し，特に地域や他の学校に及ぼした効果があれば，その旨記入すること。

　　　　本校では、平成〇〇年からこの森林活動を実施しており、前年度に年間予定を決め、計画的に取り組んでいる。学校林というといい事ばかりではなく、危険な生物が出現して立入禁止になることもあるが、そういう事も含めて児童たちは自然や野生生物とのかかわり方を学んでいる。また、本校の活動が報道されたり、本校を経験した教職員が転勤したりして、他の学校で学校林を活用した森林教育活動を始められたという話を聞いている。

９　その他

1. 全日本学校関係緑化コンクール参加歴，表彰歴

平成〇〇年度　学校林等活動の部　入選

平成〇〇年度　学校林等活動の部　入選

1. その他，当コンクールに関係する表彰歴

平成〇〇年度　山口県学校関係緑化コンクール　学校林等活動の部　　最優秀校

平成〇〇年度　山口県学校関係緑化コンクール　学校林等活動の部　　最優秀校

様式２

記載例

令和７年度　学校環境緑化実施状況調書

（学校の状況）

１　学校の状況

(1) 学校の名称　　　　　　山口市立○○小学校

(2) 学校の所在地

郵便番号　　　　　　　753-〇〇〇〇

住　　所（ふりがな）　△△1-1　　　ＴＥＬ

電話番号　　　　　　　０８３－９××－××××

２　学校長の氏名　　　　　　○○　○○○

３　学校の現状（５月１日現在）

(1) 児童・生徒数（学年別，男女別）／ 学　 級　 数（学年別）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学　年 | １　年 | ２　年 | ３　年 | ４　年 | ５　年 | ６　年 | その他 | 計 |
| 男　子 | 8 | 10 | 13 | 14 | 11 | 16 |  | 72 |
| 女　子 | 10 | 9 | 14 | 14 | 17 | 13 |  | 77 |
| 合　計 | 18 | 19 | 27 | 28 | 28 | 29 |  | 149 |
| 学級数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |  | 6 |

(2) 教 職 員 数（男女別）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職　名 | 校　長 | 副校長  教　頭 | 教諭等  ※１ | 事務職  ※２ | その他  ※３ |  |  |  |
| 男　性 | 1 | 1 | 5 | 0 |  |  |  |  |
| 女　性 | 0 | 0 | 7 | 3 |  |  |  |  |
| 合　計 | 1 | 1 | 12 | 3 |  |  |  |  |

(3) 校地等の面積（校地全体，グラウンド，建物別面積）

校地面積　　0.9999ha／建物面積　　0.1555ha

屋外運動場等敷地面積　　0.8444ha

４　地域社会における学校および校区の概要

本校のある〇〇地区は、現在の山口市の東部、広域合併前の山口市の南東部に位置し、

山に囲まれた地域である。

昭和６０年から山口県の人口は減少気味だが、山口市の人口は増加傾向がある。そのため都市化が進み、農地転用で住宅に変わっていく畑や、田んぼが増加している。自然と触れ合う機会が減っている中で、行内活動はもちろん、田植え活動、地域花壇の花植えなどの校外活動も充実している

（学校環境緑化の経過）

５　前年度の学校環境緑化計画と実施状況および教職員研修の概要

(1) 前年度の実施状況

|  |  |
| --- | --- |
| 実施項目 | 実施内容 |
| ・花壇の世話 | 校内に設置されている花壇のお世話  　水やり・草抜き |
| ・農業体験 | 地域の田を借り、米を育てる体験  　田植え・稲刈り |
| ・環境整備作業 | 校内の整備  　草抜き・石ひろい |
| ・苗の植え付け | 一人一つ鉢に花や野菜を植え育てる  　苗植え・水やり・草抜き・収穫 |

(2) 前年度の目標，計画，組織，実施状況の概要

　　①目標

　　　・花や、野菜を自分で責任をもって育てることで責任感を学ぶ

　　　・知らない「農業」にふれあい視野を広げる

　　　・学校の仲間と協力することで協調性を身に着ける

　　②計画

　　　・校内の環境整備

　　　・花壇の清掃活動

　　　・農業体験

　　　・花壇の苗植え

　　③組織

　　　【総務】：外部との連絡

　　　【教務】：委員会活動・学校行事

　　　【指導】：児童への指導・委員会活動の指導

　　　【児童】：校内の花壇の清掃、苗植え、水やり・田植え稲刈り

　　　【地域】：育てるにあたっての指導・水やり、草刈りの協力

　　④実施状況の概要

花壇写真

　　　校内の花壇活性化

　　　　春に咲く花の苗を植え、つぼみが開く時

を間近で見ることによって、児童がやりが

いをもって育てることができた。

最期に引き上げを行うため、まだきれい

な花は花瓶に生け教室に飾ったり、児童が

押し花にしてしおりを作ったり、工夫して

楽しんでいた。

など

(3) 前年度の教職員の研修活動状況および成果

　　　　花や野菜を育てるにあたって、どうしたらきれいに育つのか、おいしく育つのかを児童と教職員で調べ実施した。一緒に問題解決することで児童同士だけでなく教職員ともコミュニケーションをとることができた。

（学校環境緑化の実施内容）

６　前年度の教育活動における環境緑化活動の実施状況

(1) 前年度の学校環境緑化活動の状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年月日 | 活動種目 | 教科・科目等 | 学年 | 参加人数 | | | 備　考 |
| 児童  生徒 | 教職員 | その他 |
| 5/15 | 植栽（鉢） | 理科 | 低学年 | 37 | 3 | 0 | 苗植え |
| 5/19 | 植栽（田） | 総合学習 | 5学年 | 28 | 3 | 13 | 田植え |
| 6/20 | 植栽(花壇) | 特別活動  （委員会） | 全校 | 30 | 3 | 0 | 苗植え |
| 8/20 | 環境整備 | 特別活動 | 全校 | 149 | 12 | 20 | 草抜き等作業 |
| 10/13 | 採取（田） | 総合学習 | 5学年 | 28 | 3 | 6 | 稲刈り |
| 11/4 | 森林体験学習 | 総合学習 | 5学年 | 28 | 3 | 5 | 椎茸駒打ち |

(2)上記の活動種目毎の活動状況・学習内容について，写真を添付するなど具体的に説明のこと

(ア) 教科等の指導

理科

　　一人一つの鉢に、花や夏の野菜の苗を植え、児童には成長の過程を観察、記録しながら植物が育っていくのを身近に感じてもらえた。夏休みには鉢ごと家に持ち帰り最後のお世話と、収穫を体験した。自宅で収穫し調理したりなど自分が育てたもののおいしさを実感していたようだった。

野菜の写真

子ども達の写真

1. 総合的な学習の時間の指導

田植え・稲刈り

　　毎年５学年の児童が、地域の田んぼを借りて地域の方に稲の苗の植え方を説明してもらい、実際に地域の方にお手本を見せてもらいながら、田植えをする。初めて田んぼの中に入る児童が多く普段できない体験をすることで楽しく学んでいた。

稲刈りの写真

田植えの写真

森林体験学習

　　毎年５学年の児童が、地域の林業研究グループの指導により、校内で森林の話をしていただき、椎茸の駒打ち体験などを実施している。実際にグループの方にお手本を見せてもらいながら、ドリルで穴をあけ、駒を打っている。駒を打ったほだ木は校内の日陰に伏せこんでおり、卒業時に持って帰ることとしている。

駒打ちの写真

森林のお話の写真

(ウ) 特別活動（学校行事等）

花の苗植え

　委員会で、校内の花壇に花の苗を植え、学校の景観に良くする活動をしている。児童たち

で話し合いどんな種類の花を植えるか、配置はどうするかなど話し合い実際に植える。植え

た後も水やりくさ抜きを定期的に行った。児童自身が考えた配置と種類ということもあり、

やりがいを持って活動していた。

花の苗植えの写真

委員会の写真

　環境整備

　　　毎年、夏休みの間に生えた草などを、全校生徒及びＰＴＡで学校の環境整備を実施している。児童たちは、自身が通う学校をきれいにするということでやる気を出していた。全校生徒で取り組んでいるため、あっという間にきれいになり達成感を感じていた。

環境整備の写真

環境整備の写真

７　学校環境緑化の現状および管理の状況

現状や管理の状況がわかるように説明のこと。特に樹木の状況と，草花等と区分して説明のこと。

1. 学校環境緑化の見取図

クスノキなど

鉢植え

体育館

運動場

桜並木

植え込み

　校舎

鉢植え

　校舎

花壇

花壇

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※見取図は既存の図面を使用し、樹木や施設

等の写真を見取図の周囲に配置

校門

(2) 緑化施設，設備の状況

【花壇】

・校門付近の花壇・・・・二か所

・運動場横の植木鉢・・・一か所

・校舎中庭の花壇・・・・一か所

【樹木】

・校舎前の植え込み

・運動場周辺の桜の木、クスノキなど

(3) 緑化施設の管理（管理の方針，維持管理など）状況

　　花壇は、委員会で区切り、分担して水やりや草抜きをしている。

　　樹木は、一年に二回業者の方を呼び、剪定をしてもらっている。

８　地域社会との連携

ＰＴＡ，その他地域との連携および地域社会との交流とその他特記すべき事項を具体的に説明のこと。

1. ＰＴＡとの連携

ＰＴＡから保護者にボランティア活動の募集をかけていただき、連携している。

1. 地域（学校支援ボランティア等含む）との連携

地域ボランティアに田んぼを提供していただき、指導を受けながら児童たち自身が田植え、稲刈りを体験させてもらっている。

また、地元林業研究グループに、森林体験学習をしていただき、森林の話と椎茸の駒打ち体験などをしていただいている。

９　その他

1. 全日本学校関係緑化コンクール参加歴・表彰歴

平成○○年度　学校関係緑化の部　　　入選

平成○○年度　学校関係緑化の部　　　準特選

1. その他，当コンクールに関係する表彰歴（都道府県学校関係緑化コンクール，緑の少年団活動等）

平成○○年度山口県学校関係緑化コンクール　　学校関係緑化の部　　最優秀校

平成○○年度山口県学校関係緑化コンクール　　学校関係緑化の部　　最優秀校

様式　３

令和７年度　学校関係緑化協力状況調書

１　団体名または氏名（必ず「ふりがな」をつけること。）

２　結成年月日または生年月日

　　昭和〇年〇月〇日

３　活動目的または職業

目的：児童の健全な育成を目指すため、農林業体験を実施。

職業：農林業

　　　林業研究グループ〇〇〇〇会員

４　事務所の所在地または住所（郵便番号，電話番号を付記すること。）

〒〇〇〇－〇〇〇〇

〇○市△△町××―×

TEL　〇〇〇－〇〇〇－○○○○

５　功績の内容

　　毎年、ボランティアで自身の田を貸し出し、児童を指導して田植え、稲刈り体験をさせている。また、林業研究グループ〇〇〇〇の会員として、森林体験学習を実施し、児童に森林の役割を教えるとともに、椎茸の駒打ち体験などを実施している。

功績の写真

功績の写真

６　その他参考事項

７　受賞歴

　　平成〇〇年度　山口県〇○功労者

　　平成〇〇年度　山口県指導〇○士

８　記載責任者（役職・氏名）

　×××小学校　教頭　　〇○　〇○○